

鳥取県30年後の未来予想図 を活用した

# 新規事業立案 ワークショップ

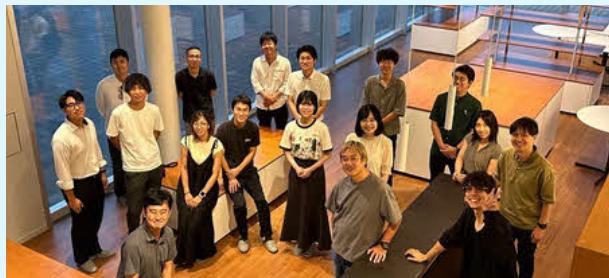
鳥取県のあるべき姿から、課題解決に向けて事業を立案！

地域の未来に向けたアイデアを出し合う2日間のワークショップを開催します

日時

DAY.1  
令和7年 7月18日(金)・8月8日(金)  
09:30-16:30

30年後の未来予想図とは？



30年後の鳥取県のあるべき理想像として、  
公募で集まった若手世代10名の県民メンバーと  
半年間のワークショップを経て描き出したもの。  
未来を見据えた新たな政策の立案や人材育成、  
新規事業創出等のヒントとして活用します。

会場

鳥取県立美術館 ホール  
(倉吉市駄経寺町2-3-12)

受講対象

鳥取県内に勤務する  
概ね35歳以下の県及び市町村等職員  
(定員 20名程度)

応募申込



左記の二次元バーコードから  
お申し込みください。  
(とっとり電子申請サービス)  
応募締切：6月27日(金)18時

主催・お問い合わせ



鳥取県政策戦略本部  
とっとり未来創造タスクフォース

鳥取市東町一丁目220

0857-26-7668

mirai-taskforce@pref.tottori.lg.jp

公式Instagram /



鳥取県庁の若手職員組織「とっとり未来創造タスクフォース」が  
20~30代の県民メンバーと一緒に作成した「30年後の未来予想図」を用いて、  
未来の姿から逆算的に施策を検討するバックキャストの思考で事業を企画する力を身につけます。  
また、現在の担当領域に縛られない俯瞰的な目線での企画立案に取り組むとともに、  
同じ志を持って異なる組織で働く若手職員がつながるきっかけとします。

## DAY 1 - 7.18 Fri.

09:30-09:45

チェックイン・1日目概要説明

09:45-10:30

自己紹介・自分史ワーク

自分の価値観を踏まえた事業を立案するため、  
自分史を振り返るワークをします

10:30-10:50

自分の価値観・地域の現状整理

自分の価値観を深堀り、自分が地域のことを  
どのように捉えているか整理します

10:50-12:00

地域のありたい姿の作成・共有

地域がどのように変化していく/してほしいかを  
言語化し、グループ内で共有します

13:00-14:40

政策領域への群化

グループ内の関心事項を踏まえて、  
新規事業を検討する政策の分野を決定します

14:40-15:10

各チーム作業状況の相互確認

各グループのワークがどこまで進んでいるか、  
全体で進捗を確認します

15:15-16:15

プレ強制発想

アイデア創出の手法である「強制発想」の  
練習を行います

16:15-16:30

1日目のまとめ・諸連絡

## DAY 2 - 8.8 Fri.

09:30-09:45

チェックイン・2日目概要説明

09:45-11:45

アイデア共有

強制発想した内容をグループ内で共有し、  
アイデアの肉付けを行っていきます

11:45-12:00

担当事業の選定

グループ内で議論したアイデアから  
どのアイデアを企画書に落とし込むかを選びます

13:00-13:30

企画書の作成（個人ワーク）

目的・事業内容・想定予算など…  
選定したアイデアを一枚の資料に落とし込みます

13:30-14:30

進捗共有・お悩み相談

各自作成中の企画書の進捗を確認しつつ、  
必要に応じて周りから意見をもらいます

14:30-15:00

企画書作成その②（個人ワーク）

発表に向けて、思いのこもった企画書を  
プラッシュアップしていきます

15:05-16:15

全体発表

企画書を全体に発表し、意見交換を行います

16:15-16:30

2日間のまとめ